



会長：長友芳郎 幹事：川上 勉
事務所：〒301-0824 茨城県龍ヶ崎市下町 2842

連絡先：TEL 0297-64-3956 FAX 0297-64-3978 <http://rcrc.web5.jp>
例会場：〒301-0857 茨城県龍ヶ崎市泉町 1592-77 ザ・ゴルフクラブ龍ヶ崎

本日のプログラム

【通常例会 09.01】
新会員卓話
(大原会員)
クラブ管理運営委員会



世界に希望を生み出そう

次回のプログラム

【通常例会 09.08】
ロータリー情報
(関東大震災とRotary)
クラブ管理運営委員会

第1180 例会報告 (2023.08.25)

点 鐘	会長 長友芳郎
国歌斉唱・Rソング	これこそロータリー
本日のプログラム	会員増強(Club Forum)
ゲスト・ビジター	なし
会員増強・新クラブ結成推進月間	

◇地区補助金決定&振込の案内が届きました。当クラブは 400ドル(56,400円)です。(振込済) プロジェクト:SDGs コンテストとなります。写真・請求書・領収書・報告書等が必要です。◇毎年送付させていただいている米山月間資料ですが、本年は9月22日(金)以降に順次届く予定です。◇今年度も当地区独自の国際奉仕プロジェクトである『この指とまれ』には7クラブの事業の提唱があり、各クラブの熱のこもった素晴らしいプレゼンテーションが行われました。

会長報告

横山善英副会長

■今月は「会員増強・新クラブ結成推進月間」です。当クラブにとって最大の関心事は如何にして会員を増やすかである。幸いにも新年度に二人の新会員を迎えることができました。しかし、まだまだ途上の域であります。クラブの雰囲気は決して悪くはありませんが、決して現状に満足することなく20名の会員を目指して参りましょう。



幹事報告

川上 勉 幹事



❖ 2023.11.04(土)-05(日)に架けて次のおり地区大会が開催されます。全員出席でお願いします。

2023.11.04: 会長幹事会 水戸市民会館(ユードムホール)

RI 会長代理ご夫妻歓迎晩餐会(水戸プラザホテル)
2023.11.05: 本会議 点鐘 8時42分 大懇親会 閉会 12時50分 水戸市民会館(グロービズホール)
◇宿泊希望の方は早めに幹事にお知らせください。

■出席状況

会 員	9 名	出席率	100.00%
出席者	5 名		
出席免除	0 名	Make-up	4名
定款第10条(第6-7節除く) 長友・松山・大原・鈴木会員			

■ニコニコボックス

目標額	(本年度)	400,000 円	
実績額	本日/累計	9,000円	82,000円

■MESSAGE

川上会員	昨日は竹芝棧橋よりランチクルーズ 結構良かったです。
荒木会員	暑く例会を楽しみましょう。お互い気楽に!
伊藤会員	バスケットのワールドカップが開催します。
海老原会員	1923年100年前 9月1日関東大震災です。
横山会員	今日は少し淋しいなあ!

■今後の予定

09/01. 金	新会員卓話 大原会員
09/08. 金	ロータリー情報 関東大震災とRotary
09/15. 金	シカゴRC.定款細則.1906 海老原会員
09/22. 金	《定款第8条第1節d(1)》敬老の日
09/29. 金	SDGsコンテスト 審査会 奉仕PJT委員会
11/04. 土	地区第1回会長幹事会 (水戸新市民会館)
11/05. 日	第2820地区 地区大会 (水戸新市民会館)
11/10. 金	夜間移動例会 R財団 家族親睦会
12/10. 日	Xmas Drop 梱包作業 姉妹クラブ調印式

《例会の欠席は、水曜日 AM 10:00 までに川上幹事 TEL 090-3497-0383 に連絡して下さい。》

本日のプログラム

会員増強

伊藤会員増強委員長

◇本日は会員増強クラブフォーラムです。欠席が多く限られた意見であった。これまでいろんな方式を用いて勧誘をしてきたが、やはり決定的な勧誘はそれぞれが身近な知人から見いだすのが一番可能性の高い方法と結論づけられ、皆も同調した様子であった。とりえず2名の新会員を含めて9名。目標は3名の純増・10名での例会である。創立時は24名であったので何時かその会員数を突破したいと思うのだが、更なる勧誘を求める会議となって閉幕した。



米山奨学会合同セミナー報告

松山米山奨学委員長

20230827 つくば山水亭

◆大久保ガバナー挨拶

奨学生の皆さん、日本の国歌を覚えて欲しいです。お世話になっている国に敬意を表することは大切。水戸でお世話した以前の奨学生(ベトナム人)は、お国でエースコックの社長秘書になって経営陣に入って頑張っている。

◆大高エレク挨拶

奨学生の面接官を初めて経験し、改めて米山奨学生制度への認識を高めた。

◆池田カウンセラー挨拶

今年は継続生含め35名の奨学生、11か国から来られている。8月にはつくばで世界大会がありました。

◆北村理事挨拶

米山寄付額はコロナでも減らなかった。これは奨学生が世界で頑張っていることの意義が会員に浸透しているからではないか。

◆木村総括委員長より今年度の方針

カウンセラーになって半年、相談に答えたりすることを経験して何かの問題解決を図りたい。世話クラブに行く時に遠すぎると言われるが、北海道は本当に遠いがやっている。このセミナーは奨学生の出席義務があるが、無断欠席、出国して参加していない奨学生がいる。家族の病気などは仕方がないが、卒業旅行が2件あった。オンライン申請なので状況が詳しく分からないこともあるので、帰国したら聞き取りをし、最悪奨学金停止も視野に入れて対応する。カウンセラーと奨学生のコミュニケーションを日頃からとって欲しい。

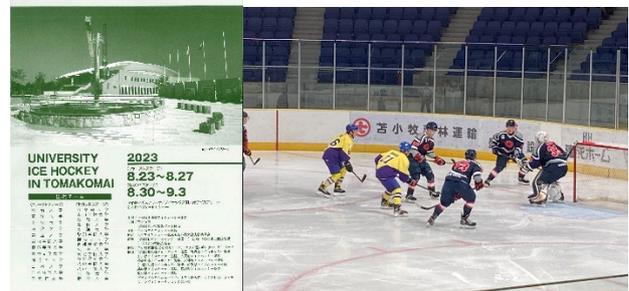
第24回大学アイスホッケー交流戦苫小牧大会

◆令和5年8月27日

18:00 試合観戦表彰式:3日間に亘って繰り上げられた「大学アイスホッケー交流戦」が決勝戦(中央大学-明治大学)。会場ならではの迫力と音響はいつも観戦していて驚かされる。決勝中1時間ほど苫小牧では珍しく集中豪雨であった。会場内では知る由もない。最高気温30℃を超える気候であるが体育館内は防寒着を着こまないで観戦できない。真夏であって涼しすぎる環境なのである。試合は4-4の同点であったため、サッカーと同じようにペナルティーキックならぬショットで決着し、中央大学が優勝を飾った。

支援として、龍ヶ崎中央は「帆冷温おでかけバッグ」30個程を持参し、氷上で優勝チーム(中央大)に手渡した。

大学アイスホッケー交流戦苫小牧大会



19:30 懇親会(桃苑)

◇表彰式が終わり Xmas Drop の会議と懇親会が行われた。WEBで坂元氏(Guam Sunrise RC)も参加し近況と状況報告をしてもらった。本人は四国お遍路の最中に足の指を骨折し明日手術を受ける予定の中の参加であった。会議の経緯としては、今回は苫小牧東RCもグアムに赴き、通常の梱包作業を行い、場合によってはC-130に同乗して梱包物を落下させる作業に参加することとした。事業日は12月の第2週12月10日が最も可能性がありそうだ。参加会員:川上幹事、横山会員(家族)、長友家族会員

